

令和 5 年度 事業報告

今年度は、「志免町福祉総合計画」と協働策定した『第 6 次地域福祉活動計画』（令和 3 年度～令和 8 年度）の 3 年目となりました。

ここ数年、続いていた「新型コロナウイルス感染症」については、殆ど影響を受けずに事業を遂行することが出来ました。

地域における福祉活動についてもサロン活動などがコロナ禍前の開催状況になってきたこともあり、以前の助成に近づけた形で実施をしています。

町内会単位で実態調査を行い、結果から今後の支え合い活動や、企業などと協働して解決策を図る「ふくしのまちづくりプロジェクト」においては、2 町内会でアンケート調査を行い、サークル活動などの立ち上げに向けて話し合いました。また、地域サポーターの呼びかけを事業所に対しても行い、地域福祉活動の応援者を増やしました。

加えて、事業所の協力を得て移動販売のお試し会を実施した結果、移動販売の定期開催に繋がった町内会もありました。

その他にも生活福祉資金貸付事業における「特例貸付」（新型コロナウイルス感染症の影響により減収がある方や失業した方に対する貸付）の相談を受ける中で、お金の使い方に課題がある方が多く見受けられたことを踏まえ、お金に関する知識を学び、家計状況の改善、困窮の予防を目的とした講座の開催や、複合的な課題を抱えている世帯が多い母子父子世帯に向けて食料・お菓子の配布及びニーズ調査を行いました。

当会も令和 6 年度は、法人化 45 周年を迎えますが、これからも地域福祉活動に尽力していく所存ですので、住民の皆様や各関係機関のご支援とご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

令和 5 年度の事業実施の状況について、次のとおり報告いたします。

令和5年度 志免町社会福祉協議会 地域福祉事業報告

1. 地域福祉活動や各種事業の充実促進

(1) ふれあいのまちづくり事業の推進

①小地域福祉活動への支援

・福祉推進委員活動の推進

町内会で、おひとり暮らし高齢者や障がい者などの援護が必要な方への見守り安否確認活動を組織的に展開していただきました。

	令和5年度	令和4年度
見守りネットワーク 組織化	30 町内会	30 町内会

・町内会長・福祉推進委員合同研修会

地域福祉活動を中心に担っている町内会長と福祉推進委員の方々に他の先進地区の活動を知っていただく機会として例年実施をしています。

今年度は数年ぶりにその地区に伺い、研修を開催しました。

開催日：1月23日（火）

講演：「新宮町における小地域福祉活動の取組について」

講師：新宮町社会福祉協議会 地域担当 足立将之 氏

実践報告：「パークシティ区福祉会の取組について」

講師：パークシティ区 民生児童委員 石川玲子 氏

福祉委員 有高利恵子 氏

実践報告：「湊坂生活支援ボランティア絆BONDSの取組について」

講師：湊坂生活支援ボランティア絆BONDS 代表 二村悦子 氏
事務局 田中五男 氏

	令和5年度	令和4年度
参加者 内訳	町内会長 14 人 福祉推進委員 14 人 他 1 人	町内会長 16 人 福祉推進委員 24 人 他 2 人
合 計	29 人	42 人

・福祉協力員への支援

各町内会の福祉協力員の方々が、安心して福祉活動が出来るように保険に加入しました。

	令和5年度	令和4年度
福祉協力員	642 人	656 人

・見守りネットワーク活動推進の支援

各町内会の活動状況を確認し、相談をいただきながら会議等への参加をし、助言等を行いました。また、カレンダー配布や「つながり通信」等を通じて、見守り対象者等のお宅を訪問していただきました。

・居場所づくり支援

居場所活動の再開や立ち上げ等に関する相談に応じたり、事業所やボランティアとのマッチングを行いました。また、公民館が順次改修されていることを踏まえ、公民館以外の場所を活用して実施された居場所活動を紹介しました。

・地域福祉活動費助成

7月に各町内会へ賛助会還元金として「地域福祉活動費」を交付しました。

②住民参加による地域福祉事業

1) 地域福祉活動推進のための啓発普及

・四者合同研修会

地域の中核的役割を担っている町内会長、民生児童委員、福祉推進委員、社会福祉協議会理事・監事・評議員の四者の方々に地域福祉活動の必要性を理解していただくために研修会を開催しました。

開催日：7月27日（木）

テーマ：「住んでよかったと思える地域を目指して」

実践報告：「見守りネットワークプロジェクトの取り組み」

石橋台町内会 民生児童委員 清水 良子 氏

「王子サポート隊（生活支援活動）の取り組み」

王子八幡町内会 福祉推進委員 柴田 京子 氏

「公民館外での工夫した居場所活動の取り組み」

別府三町内会 福祉推進委員 福永 孔子 氏

	令和5年度	令和4年度
参加者	町内会長 18人 民生児童委員 24人 福祉推進委員 21人 理事・監事・評議員・顧問 37人	町内会長 12人 民生児童委員 17人 福祉推進委員 21人 理事・監事・評議員・顧問 34人
合計	100人	84人

・赤い羽根共同募金研修会

赤い羽根共同募金にご協力を頂いている町内会長、民生児童委員、福祉推進委員、社会福祉協議会理事・監事・評議員の四者の方々に「赤い羽根共同募金運動」について説明を行い、町内会毎に街頭募金の実施日程を協議いただきました。

開催日：8月23日（水）

内容：県共募による講演、志免町での配分事業の説明、校区别協議

	令和5年度	令和4年度
参加者	町内会長 16人 民生児童委員 23人 福祉推進委員 15人 理事・監事・評議員・顧問 27人 その他 1人	町内会長 12人 民生児童委員 16人 福祉推進委員 17人 理事・監事・評議員・顧問 27人
合計	82人	72人

・町内会や関係団体等への出前ふくし講座

地域福祉活動やボランティア活動への理解と関心を深めていただくことを目的に、町内会などに出向き、レクリエーションや講話などを行いました。

	令和 5 年度	令和 4 年度
回 数	20 回	17 回
参加者数	463 人	386 人

・認知症サポーターキャラバン活動

○認知症サポーター養成講座

地域包括支援センターや町内のキャラバン・メイトと協力して開催しています。平成 22 年度から「認知症サポーター養成講座」を開催し、令和 5 年度迄で受講者数は延べ 3,000 人となっています。

	令和 5 年度	令和 4 年度
回 数	8 回	3 回
参加者数	181 人	67 人

○志免町キャラバン・メイト連絡会 2 月 20 日（火）

○認知症モデル事業

『認知症の方を孤立させないモデル事業』として町内会に呼びかけ、3 町内会で実施しました。

町内会名	第 1 回	第 2 回	第 3 回	延参加者数
志免四	7 月 15 日(土) 25 人	9 月 2 日(土) 25 人	10 月 7 日(土) 28 人	78 人
別府一	9 月 16 日(土) 15 人	11 月 18 日(土) 14 人	1 月 20 日(土) 14 人	43 人
別府三	1 月 13 日(土) 26 人	2 月 10 日(土) 27 人	3 月 19 日(土) 27 人	80 人

・第 20 回障がい者福祉啓発事業「やさしさのつどい」

例年、志免町障がい児・者団体連絡協議会「こころのまど」、ボランティア連絡協議会と共催で「障がい」に関する啓発事業を実施しています。

開催日：12 月 10 日（日）

内 容：「コールガーランド・劇団きらきら・放課後等デイサービスとことん」公演、「福岡みらいこども劇場・志免中学校吹奏楽部」演奏会、ハートフルコーナーin しめ、「志免南小学校特別支援学級・放課後等デイサービスとことん・すてっぷくらぶ・写真同好会ひなたぼっこ」作品展示、ふくし体験スタンプラリー（視覚障がい・車いす・手話・点字体験）、食事バザー、ものづくりコーナー、忍者体験

	令和 5 年度	令和 4 年度
参加者	600 人	350 人

※参加者数は来場者・関係者を含む推計

2) 在宅高齢者・障がい者等に対する福祉サービス

・在宅介護者のつどい

○第1回勉強会

開催日：9月5日（火）

講演：「知っておきたい終活（遺言・相続）や成年後見制度講座」

講師：福岡県司法書士会 金源成大 氏・垣田みのり 氏

○第2回勉強会

開催日：9月12日（火）

講演：「知っておきたい終活（遺言・相続）や成年後見制度講座」

講師：福岡県司法書士会 中山浩一 氏

○第3回勉強会

開催日：3月23日（土）

講演：家族介護教室

講師：三野原病院 理学療法士 杉原省吾 氏・土居憲和 氏
作業療法士 片岡智恵 氏

○リフレッシュバスハイク

開催日：3月9日（土）

場所：原鶴温泉秦泉閣、道の駅原鶴バサロ

令和5年度		令和4年度	
介護講座（第1回）	9人	介護講座（第1回）	48人
介護講座（第2回）	9人	介護講座（第2回）	29人
リフレッシュバスハイク	7人	リフレッシュバスハイク	7人
介護講座（第3回）	13人	—	
計	38人	計	84人

・福祉用具の貸出（車いす）

町内在住の方に向けて、車いすの貸出を行っています。

	令和5年度	令和4年度
貸出件数	92件	75件

3) 児童・青少年の健全育成

・中学生ボランティアスクール

志免町内の中学生を対象に、学習・体験を通して福祉について関心を高め、地域に住む人々の多様性を知り、ともに生きる地域の一員として、自分にできることを実践していこうとする姿勢を身につけることを目的に実施しています。

開催日：11月26日（日）

内容：フォトアートワークショップ、講話

会場：障がい者就労支援施設 PICFA（ピクファ）

講師：障がい者就労支援施設 PICFA 施設長 原田啓之 氏

	令和5年度	令和4年度
参加者数	5人	4人

・小中学校福祉教育連絡会

小中学校福祉教育担当者連絡会を年2回開催し、社会福祉協議会からのお知らせや各校の福祉への取り組みに関する情報交換などを行っています。

開催日：6月21日（水）・3月18日（月）

・小中学校への福祉教育費助成

学校における福祉教育にかかる費用について助成を行います。

	令和5年度	令和4年度
助成校	志免東小学校、志免南小学校	志免南小学校
計	2か所	1か所

・小中学校福祉教育授業、チャレンジひろば等における出前ふくし講座およびボランティアコーディネート

「総合的な学習」等への企画提案や講師派遣の調整、社会福祉協議会職員による出前ふくし講座などを行いました。

日程・開催場所	回数	内 容
7月5日（水） 7月12日（水） 9月20日（水） 11月8日（水） 11月10日（金） 志免南小学校 （4年生 64名）	5回	・ふくし体験事前学習 ・ふくし体験（視覚障がい・車いす） ・視覚障がいのある方との交流 ・ふくし体験事前学習 ・ふくし体験（高齢者疑似体験）
7月6日（木） 9月6日（水） 9月8日（金） 志免中央小学校 （5年生 135名）	3回	・志免町について、バリアフリーとユニバーサルデザインについて ・ふくし体験事前学習 ・ふくし体験（高齢者疑似体験・視覚障がい・車いす）
7月31日（月） チャレンジひろば in 南 （27名）	1回	・障がいについての講話 ・ふくし体験（視覚障がい・車いす）
8月17日（木） チャレンジひろば in 東 （29名）	1回	・障がいについての講話、車いす体験
計	10回	

【ボランティア調整】

開催場所	回数	内 容
9月6日（水） 9月8日（金） 志免中央小学校 （5年生）	1回	手話の会（手話体験）
計	1回	

- ・福祉用具の貸出（車いす、点字板、点字ブロック、白杖、アイマスク）

開催場所	回数	内 容
志免中央小学校 （5年生） 志免南小学校 （4年生） 志免東小学校 （3年生）	4回	視覚障がい体験 車いす体験 高齢者疑似体験
計	4回	

- ・福祉教育教材「ともに生きる」の配布

福岡県社会福祉協議会で作成する福祉教育教材「ともに生きる」を希望する町内の小中学校に配布し、総合学習の時間などに活用していただいています。が、今回希望はありませんでした。

	令和5年度	令和4年度
福祉教育教材「ともに生きる」	0冊	210冊
福祉教育読本「ともに生きる」	0冊	0冊
計	0冊	210冊

- ・不登校・ひきこもり世帯の支援（ひきこもり家族交流会）

当事者同士の交流やニーズ把握を目的に定期的に家族交流会を開催しています。

○第1回

日 時：5月20日（土）茶話会・交流会【参加者：2人】

テーマ：家族の関わり方について

○第2回

日 時：7月22日（土）茶話会・交流会【参加者：4人】

講 話：ひきこもりからの自立とは

講 師：臨床心理士 山川京子 氏

○第3回

日 時：9月29日（金）ひきこもり個別相談会【参加者：2人】

講 師：臨床心理士 山川京子 氏

○第4回

日 時：11月18日（土）茶話会・交流会【中止】

○第5回

日 時：1月20日（土）勉強会・交流会【参加者：5人】

講 話：ひきこもる本人とどう向き合うか

～家族だからできること、家族会活動から見てきたもの～

講 師：福岡「楠の会」 東島清隆 氏、阿尾陽司 氏

○第6回

日 時：3月25日（土）勉強会・交流会【参加者：5人】

講 話：「外の世界とつながるには ～ひきこもる本人の幸せを考える～」

講 師：Niente 山川豊揚 氏

	令和 5 年度	令和 4 年度
開催日	5 日	4 日
延べ参加者	18 人	40 人

4) 高齢者、障がい者、児童・青少年等の社会参加

・「ふれあい・いきいきサロン」助成

公民館など気軽につどえる場所で、主に高齢者とボランティアや町内会役員などが共に企画・運営するサロン活動を行う町内会に助成を行いました。

	令和 5 年度	令和 4 年度
東校区	田富、成和、向ヶ丘、志免三 松ヶ丘、東区 [6 町内会]	田富、成和、向ヶ丘、志免三 松ヶ丘、東区 [6 町内会]
南校区	吉原、水鉛、桜丘一 桜丘中央、桜丘南、石橋台 [6 町内会]	吉原、水鉛、桜丘一 桜丘中央、桜丘南、石橋台 [6 町内会]
中央校区	志免二、志免四、志免五 志免六、坂瀬、南里一、 南里三、王子八幡 [8 町内会]	志免二、志免四、志免五 志免六、坂瀬、南里一、 南里三、王子八幡 [8 町内会]
西校区	南里二、別府、別府一 別府二、別府三、鏡 アネシス、サンリヤン [8 町内会]	南里二、別府、別府一 別府二、別府三、鏡 アネシス、御手洗、サンリヤン [9 町内会]
計	28 町内会	29 町内会

・「子育てサロン」助成

公民館など気軽につどえる場所で、子どもとその親、ボランティアや町内会役員などが共に企画・運営するサロン活動を行う町内会に助成を行いました。

	令和 5 年度	令和 4 年度
町内会	水鉛、志免四、南里二 サンリヤン、モントーレ	水鉛、志免四、南里二
計	5 町内会	3 町内会

・「新たな居場所活動」助成

町内会で開催される「新たな居場所活動」への助成を行いました。

	令和 5 年度	令和 4 年度
町内会	田富、向ヶ丘、松ヶ丘 桜丘一、桜丘中央、桜丘南 石橋台、志免二、志免四 志免五、南里一、王子八幡 南里二、サンリヤン	田富、向ヶ丘、松ヶ丘 桜丘一、桜丘中央、桜丘南 石橋台、志免四、志免五 南里一、王子八幡、南里二 サンリヤン
計	14 町内会	13 町内会

・地域型「楽しく食べて語ろう会」助成

町内会で開催される「楽しく食べて語ろう会」（食事を通じた交流会、または見守り活動を兼ねたお弁当やお餅などの配布）について、70歳以上ひとり暮らしの方の参加に対する助成を行いました。

	令和5年度	令和4年度
東校区	田富 18 人、東区 5 人 〔2 町内会 23 人〕	田富 18 人、成和 12 人 松ヶ丘 11 人 〔3 町内会 41 人〕
南校区	吉原 3 人、水鉛 2 人 桜丘中央 27 人、石橋台 13 人 〔4 町内会 45 人〕	水鉛 6 人、桜丘中央 22 人 石橋台 14 人 〔3 町内会 42 人〕
中央校区	志免四 8 人、志免六 25 人 南里一 26 人、坂瀬 24 人 王子八幡 45 人 〔5 町内会 128 人〕	志免四 11 人、志免六 20 人 南里一 6 人、王子八幡 44 人 〔4 町内会 81 人〕
西校区	南里二 18 人、別府 10 人 別府一 13 人、別府二 17 人 別府三 6 人、鏡 22 人 アネシス 4 人 〔7 町内会 90 人〕	南里二 19 人、別府 9 人 別府一 12 人、別府二 22 人 別府三 2 人、鏡 21 人 〔6 町内会 85 人〕
計	18 町内会 286 人	16 町内会 249 人

・「ふくしの世代間交流」助成

高齢者や子どもなど、世代を超えて交流を図る行事を行う町内会に助成を行いました。

	令和5年度	令和4年度
東校区	田富、向ヶ丘、志免三、東区 〔4 町内会〕	—
南校区	吉原、水鉛、桜丘一 桜丘中央、桜丘南、石橋台 〔6 町内会〕	吉原、水鉛、桜丘一 桜丘中央、桜丘南、石橋台 〔6 町内会〕
中央校区	志免二、志免四、志免五 志免六、南里一、南里三 王子八幡 〔7 町内会〕	志免二、志免四、志免五 志免六、南里一、南里三 王子八幡 〔7 町内会〕
西校区	南里二、別府、別府一 別府二、別府三、鏡 アネシス、御手洗、 サンリヤン 〔9 町内会〕	南里二、別府、別府一 別府二、別府三、鏡 アネシス 〔7 町内会〕
計	26 町内会	20 町内会

- ・志免町障がい児・者団体連絡協議会「こころのまど」活動への支援
「こころのまど」は、町内で活動する障がいのある当事者団体および家族会の計5団体で構成されています。団体間の連携を図りながら、障がい者福祉の啓発活動を行っており、その活動支援を行いました。
主な活動：バスハイク、定例会など

- ・障がい児・者団体、在宅介護者団体等活動への支援
○志免町障がい児・者団体連絡協議会『こころのまど』所属団体への支援
 - ・発達がゆっくりとした子どもたちの自立を支援する親子のサークル「すてっぷくらぶ」
 - ・障がいのある子もない子も共に演劇を！「劇団きらきら」
 - ・ゆっくりっ子と家族が楽しむ「おはなし会げんき！」
 - ・「ツモローの会」
 - ・写真同好会「ひなたぼっこ」

- 在宅介護者の会『すみれの会』への支援
介護者の会「すみれの会」の定例会に参加するなど、活動に関する支援を行いました。
主な活動：定例会、バスハイク、新年会など

- ・レクリエーション道具、遊具、チャイルドシートの貸出
○レクリエーション道具、遊具の貸出

	令和5年度	令和4年度
件数	156件	153件

- チャイルドシートの貸出

	令和5年度	令和4年度
件数	39件	34件

5) ボランティア活動の促進

- ・福祉ボランティア入門講座
志免町ボランティア連絡協議会と共催で開催しました。

開催日：2月27日（火）

場 所：総合福祉施設シーメイト1階「シーメイトホール」

内 容：音のない世界で伝える工夫って？

講 師：福岡ろう劇団博多の皆さん

	令和5年度	令和4年度
受講者	8人	14人
ボランティア 連絡協議会会員	19人	36人
計	27人	50人

・傾聴ボランティアフォローアップ講座

令和 3・4 年度で開催した「傾聴ボランティア養成講座」の受講生を対象に 2 回のフォローアップ講座を開催しました。

○第 1 回

開催日：7 月 26 日（水）

内 容：新宮町「傾聴ボランティアそら」見学

講 師：「傾聴ボランティアそら」代表 城戸恵美子 氏

参加者：10 名

○第 2 回

開催日：3 月 8 日（金）

内 容：傾聴についての講座・ロールプレイ

講 師：FFA フォロワーシップ協会 理事 須崎郁也 氏・高山里美 氏

参加者：8 名

・志免町ボランティア連絡協議会活動への支援

福祉関係ボランティアの計 6 団体に結成された志免町ボランティア連絡協議会への活動支援を行いました。

・志免町ボランティア連絡協議会所属団体活動への支援

志免町ボランティア連絡協議会所属団体への活動支援を行っています。

なお 2 団体（野の花会、志免瞳の会）の解散に伴い、計 6 団体となっています。

○志免町手話の会「指友会」

○志免テープの会「あじさい会」

○志免点訳サークル「はたるの会」

○志免町赤十字介護奉仕団「ふきのとう」

○大道芸ボランティア「てまり一座」

○ハートフルコーナー支援隊「クローバー」

【合計 6 団体】

・町内のボランティア団体への支援

ボランティア活動保険の加入受付などを行いました。

・ボランティア関係機関との連携

まちづくり支援室、NPO 法人志免支え合い互助基金と連携し、年 3 回の情報交換を行っています。

開催日：6 月 23 日（金）、10 月 24 日（火）、2 月 9 日（金）

・ボランティア育成・福祉団体等への助成

ボランティアおよび福祉団体等への助成について、配分申請内容について配分審査会を設けることで、適正な助成に努めました。

助成対象事業	令和 5 年度		令和 4 年度	
	申請件数	決定件数	申請件数	決定件数
団体活動運営費	7 件	7 件	10 件	10 件
団体研修事業費	2 件	2 件	1 件	1 件
イベント事業費	3 件	3 件	3 件	3 件
備品購入費	0 件	0 件	1 件	1 件
計	12 件	12 件	15 件	15 件

③福祉施設協働事業

- ・ふくおかライフレスキュー事業への参画

糟屋郡内の社会福祉法人が連携し、生活困窮者支援活動を行う「ふくおかライフレスキュー事業」に参加し、相談対応や会議等へ参加しました。

④総合相談（法律相談・交通事故相談・福祉相談）

あらゆる悩みごとの解決の糸口を探すという観点から、他の相談機関とも連携し、住民の日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言や援助で問題の早期解決、福祉の推進を図りました。その他、職員による福祉相談も随時実施しました。

	令和 5 年度	令和 4 年度
法律相談	24 日 152 件	24 日 144 件
交通事故相談	20 日 26 件	13 日 16 件

⑤広報活動の充実

- ・「社協だより」の発行と内容の充実

年 4 回発行（5 月、8 月、11 月、3 月）、他共同募金関係報告 10 月

- ・ホームページ、SNS の活用

ホームページおよびフェイスブックで行っていましたが、今年度より LINE（ライン）、X（旧ツイッター）、Instagram の運用も開始して、お知らせや事業報告などを随時掲載しました。

⑥その他

- ・災害ボランティアセンター体制整備

志免町での大規模災害に備えた「災害ボランティアセンター」の実施に伴う体制整備として、糟屋地区内社協合同で担当者会議及び「災害ボランティアセンター設置運営訓練」を行っています。

実施日：3 月 9 日（土）

場 所：久山町

参加者：56 名

- ・臨時食料品等給付・貸出事業

諸事情により、経済的に困窮し、食事の確保が難しい世帯を対象に、食料給付および調理器具などの貸出を行いました。

	令和 5 年度	令和 4 年度
給付・貸出世帯	27 件	33 件

・暮らしとお金の講座【令和5年度新規事業】

生活福祉資金貸付事業（新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた特例貸付）の相談を受けるなかで、お金の使い方に課題がある方が多く見受けられたため、お金に関する知識を学び、家計状況の改善、困窮の予防を目的に講座を行いました。

開催数	令和5年度	令和4年度
第1回	8人	—
第2回	11人	—
合 計	19人	—

・母子・父子世帯への食料・お菓子の配布【令和5年度新規事業】

生活福祉資金貸付事業等の相談を受ける中で、母子父子世帯は複合的な課題を抱える世帯が多い現状があります。母子父子世帯とのつながりを目指し、生活の困りごとを把握することを目的に、「フードバンク福岡」・企業から寄付いただいた食料やお菓子を配布しました。

	令和5年度	令和4年度
給付件数	24件	—

（2）受託事業

①福祉バス事業【役場福祉課より】

志免町内の団体が研修などをされる際に、バスを運行しました。（有料道路・駐車場は利用者負担。）

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響も少なくなり、利用が伸びています。

	令和5年度	令和4年度
運行回数	104回	65回
利用者数	1,633人	1,020人
1回当たり	15.7人	15.7人

②外出支援サービス【役場福祉課より】

公共交通機関を利用することが困難な高齢者や、障がいのある方に対して、利用者の居宅と病院や福祉施設の間をリフト付車両にて送迎するサービスを行いました。

（※片道30kmの範囲迄。有料道路・駐車場で発生した料金は利用者負担。）

	令和5年度	令和4年度
高齢者	342回	303回
障がい者	44回	53回
合 計	386回	356回

③障害者在宅介護支援センター事業【役場福祉課より】

・相談事業

障がいのある方が、自分らしく生活できるよう、ご本人・ご家族からの相談に応じ、情報提供や関係機関との連携など必要な支援を行いました。（相談無料。）

	令和 5 年度	令和 4 年度
相談延件数	2,190 件	3,119 件

・支援区分調査

介護給付の障害福祉サービス（ヘルパーなど）を利用するために必要な「障害支援区分」（1～6 区分）の認定調査や概況調査(※)の委託を受け実施しました。

※概況調査...訓練等給付の障害福祉サービス（就労移行支援など）を利用するために必要な調査。

	令和 5 年度	令和 4 年度
調査数	136 件	110 件

・計画相談支援

障がいのある方への障害者総合支援法におけるサービス利用などの支援（サービス等利用計画作成）を行い、関係機関と連携し必要な支援を行いました。

（利用料金：無料）

	令和 5 年度	令和 4 年度
サービス利用支援等 （サービス等利用計画作成）	80 件	102 件
継続サービス利用支援等 （計画の実施状況把握）	249 件	296 件

④生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター業務）【役場福祉課より】

誰もが住みよいまちづくりを目指し、住民同士のつながりや活動を推進する「生活支援コーディネーター」（地域支え合い推進員）業務を行いました。

・協議体（地域ケア推進会議）への参加

○第 1 回

開催日：8 月 25 日（金）

テーマ：高齢者にとって住みよい志免町を考える「ふくしのまちづくり交流会」企画

○第 2 回

開催日：11 月 17 日（金）

テーマ：高齢者にとって住みよい志免町を考える「ふくしのまちづくり交流会」反省会

・高齢者にとって住みよい志免町を考える「ふくしのまちづくり交流会」

地域福祉活動の継続・充実を目指し、地域住民と事業所が情報交換・交流できる機会を作りました。

実施日：11 月 17 日（金）

参加者：住民 43 名、事業所 34 名

- ・地域での実態調査及び話し合いの場づくり（ふくしのまちづくりプロジェクト）
地域の福祉課題に対して、他分野の活動者や企業などと協働して問題解決を図ることを目的とした「ふくしのまちづくりプロジェクト」を行い、希望された町内会でアンケートを実施し、地域の福祉課題を把握して必要に応じて解決策等を話し合いました。

新規申請：2町内会、アンケート実施：2町内会、
話し合い：2町内会（7回）、継続支援：2町内会

- ・「地域の支え合い通信」の発行（年2回）

協議体で話し合った結果や町内会が行っている取り組み等、生活支援コーディネーターが関わった地域での支え合い活動等を紹介しました。

- ・「志免町の居場所事例集」の周知

居場所活動の周知をはじめ、住民からの相談に応じ居場所活動を紹介しました。

- ・「社会参加・交流の場」の情報収集及び一覧更新

コロナ禍で廃止された活動もあったため、改めてサークル活動等を募集し一覧表にまとめました。住民からの相談に応じサークル活動等を紹介しました。

- ・「つながり通信」の発行

自宅でできる体操や脳トレを掲載した通信を2か月に1回発行し、介護予防や見守り活動に活用いただけるよう町内会に提案しました。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更されたことに伴い、令和5年6月発行の第18号をもって終了しました。（13町内会 延995名）

- ・「移動販売試したCar」の開催

買い物支援の1つの方法として、移動販売のお試し会を希望された町内会と事業所をマッチングしました。令和5年度より1町内会で移動販売の定期開催が決まりました。

- ・「買い物支援協力店一覧表」の発行

高齢者等の在宅での生活を支援することを目的に、志免町を活動エリアとして食料品・日用品の宅配・移動販売・買い物代行を行う事業所を募集し、一覧表にまとめました。

⑤粕屋南部手話奉仕員養成講座（入門課程）

【宇美・須恵・志免町の福祉課より、令和5年度のみ実施】

聴覚障がい者福祉の啓発・増進のため、粕屋南部（志免・須恵・宇美）で、手話奉仕員（ボランティア）を養成することを目的に開催しました。

日程：令和5年9月15日（金）～令和6年3月15日（金）【計23回】

講師：粕屋地区手話奉仕員養成講座講師団

	令和5年度
受講者数	21人

⑥子育て支援事業【役場子育て支援課より】

母子・寡婦・父子家庭・産前産後の方を対象に、ご自宅に伺い、家事援助を行いました。

	令和 5 年度	令和 4 年度
活動延時間数	0 時間	11 時間

⑦生活福祉資金貸付事業【福岡県社会福祉協議会より】

低所得者、高齢者、障がいのある方等に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、在宅福祉および社会参加の促進を図り、安定した生活を送ることを目的として、民生児童委員と社会福祉協議会が協力して運営している貸付事業です。

	令和 5 年度	令和 4 年度 (特例貸付のみ)
相談件数	204 件	379 件 (174 件)
申請件数	47 件	115 件 (114 件)
決定件数	45 件	153 件 (114 件)

⑧日常生活自立支援事業【福岡県社会福祉協議会より】

認知症、知的障がい、精神障がいのある方などで、判断能力が不十分なため日常生活でお困りの方を対象に、福祉サービスの利用や日常的金銭管理などのお手伝いをしました。

	令和 5 年度	令和 4 年度
契約件数	16 件	13 件
新規契約	5 件	7 件
解 約	2 件	3 件
支援回数	260 回	210 回

⑨共同募金事業 募金事務代行【福岡県共同募金会より】

福岡県共同募金会志免町支会としての事務業務を実施しました。

2. 自主財源の確保

(1) 自主事業の経営と拡充

①指定居宅介護支援事業

介護支援専門員（ケアマネジャー）による「介護保険」についての相談や申請代行、ケアプラン作成および各種サービス事業者との調整や連絡などを行いました。（利用は無料）ケアマネジャー3人体制で取り組んでいます。

	令和 5 年度	令和 4 年度
ケアプラン作成	1,369 件	1,437 件

②指定訪問介護（ホームヘルプサービス）・介護予防訪問介護事業

利用者のお宅にホームヘルパーが伺って、生活援助（掃除・調理・洗濯・買物など）や身体介護（入浴・排泄・食事の介助など）を行いました。
（利用料：介護保険のサービス単価に準ずる。）

	令和 5 年度	令和 4 年度
実施延人数	733 人	709 人

③指定通所介護（デイサービス）・介護予防通所介護事業

利用者宅に送迎を行い、デイサービスセンターにて食事や入浴、レクリエーションなど各種サービスを提供しました。また、ひきこもりがちな高齢者の社会参加や心身機能維持・向上を図るとともに、ご家族の身体的、精神的負担の軽減を図ります。

（利用料：介護保険の負担割合に準ずる。食事代は実費負担。）

	令和 5 年度	令和 4 年度
実施日数	291 日	290 日
利用延人数	5,437 人	5,436 人
1 日平均利用人数	18.7 人	18.7 人

④障害者（児）ホームヘルプサービス（居宅介護、同行援護、移動支援）

障害福祉サービスの受給者証を発行されている方のお宅に訪問介護員がお伺いし、身体的サービスや家事サービスを行います。

	令和 5 年度	令和 4 年度
活動延人数	130 人	159 人

⑤訪問支援サービス事業（独自事業）

介護保険・障害者総合支援法などを利用されている方が、制度外のサービスや制度を利用できない方に対して、在宅で自立した生活が出来るよう、適正なサービスを提供する事業です。

（利用料：生活支援 30 分 1,000 円～、身体介護 30 分 1,500 円～）

	令和 5 年度	令和 4 年度
契約者数	24 人	25 人
収 益	103,000 円	120,200 円

（2）共同募金運動の強化

募金への協力をお願いした結果、次の実績をおさめました。

	令和 5 年度	令和 4 年度
目 標 額	8,258,000 円	8,711,000 円
実 績 額 (内訳)	8,464,188 円	8,257,217 円
戸 別 募 金	6,845,070 円	6,948,935 円
法 人 募 金	1,140,056 円	882,118 円
有 志 募 金	69,000 円	79,000 円
街 頭 募 金	121,303 円	37,689 円
学 校 募 金	74,339 円	98,551 円
箱 設 置 募 金	134,532 円	105,183 円
バッジ、図書・クカード等	49,150 円	67,793 円
赤い羽根自動販売機募金	18,378 円	20,788 円
寄付付き商品	12,360 円	17,160 円

※寄付付き商品は、「Nino cafe」様の「赤い羽根ランチセット」の 1 セットを売り上げる度に 30 円を共同募金に寄付して頂いています。

(3) 賛助会員の加入促進

社会福祉協議会の事業の充実を図り、「志免町に住んでよかった」という“ふくしのまちづくり”をめざすため、賛助会への加入を広く呼びかけています。

(賛助会費：1 口 1,000 円、特別賛助会費：1 口 10,000 円)

	令和 5 年度	令和 4 年度
口 数	4,429 口	4,554 口
金 額	4,429,000 円	4,554,000 円

(4) 町民、団体等からの支援（一般寄付・香典返し）

有志の方からのご厚意による、善意のご寄付や親族の方がお亡くなりになられた際のご香典の一部を事業運営に使わせていただいています。

	令和 5 年度	令和 4 年度
寄附金	6 件 235,771 円	12 件 386,470 円
香典返し	10 件 910,000 円	8 件 345,000 円
物 品	1 件 車いす 1 台	0 件

(5) 災害義援金の受付

当会で災害義援金の受付を行っており、令和 5 年度に受け付けた金額は以下のとおりになります。お預かりした義援金は、被災した県の共同募金会を通じて、被災された方々に届けられます。皆様のご協力、有難うございました。

- ・令和 5 年 5 月能登地方地震災害 2,009 円
- ・福岡県令和 5 年 7 月豪雨災害義援金 15,958 円
- ・令和 6 年能登半島地震災害義援金 37,107 円

(6) その他

①「栄光会ファミリークリニック」様からの寄付

「栄光会ファミリークリニック」売店きらり横の休憩スペースに「志免町社会福祉協議会支援自販機」を設置していただき、この自販機で商品を購入すると、売り上げの一部が当会に寄付される仕組みになっています。

	令和 5 年度	令和 4 年度
金 額	7,901 円	10,745 円

②「QTnet」(キューティネット) 様からの寄付

「QTnet」様から、毎年自動販売機の売り上げの一部を寄付していただいております。

	令和 5 年度	令和 4 年度
金 額	50,198 円	42,503 円

3. 介護保険事業、障害者総合支援事業の拡大と推進

(1) 自主事業の安定経営と財源確保

- ・制度改革にも対応できるサービス構造への転換
定期的に会議を行い、今後の経営についての話し合いや、制度の情報共有等に努めました。
- ・従事者の研修、勉強会の参加と資質の向上
職場内では各部署で人権研修を実施し、必要に応じて外部研修に参加しました。
- ・事業所間の連携によりサービスの向上
介護保険事業所間で定期的な情報交換を行うなどの連携を行い、サービスの向上に努めました。

4. 社協の組織体制強化

(1) 理事会・評議員会および専門部会の開催

- ・理事会・評議員会の開催
理事会 4 回、評議員会 2 回
- ・専門部会の開催
総務部会 0 回、財政部会 2 回、広報部会 4 回、福祉部会 1 回

(2) 役職員の研修会参加と勉強会実施、職員の資質向上

- ・役員：四者合同研修会（地域福祉活動）および赤い羽根共同募金研修会の研修を実施しました。
- ・職員：各部署でオンラインなどでの人権研修を実施し、必要に応じて外部研修に参加しました。